



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.114

2017.1.20



12月定例会

希望の初日に巫女の舞（漆原神社 元旦祭）

第4回定例会

町内4施設 指定管理者決まる

2

一般質問

7人が町政を問う

7

視察・研修レポート

災害に強いまちづくりを学ぶ ほか

17

吉岡町議会

検索



第4回 定例会

平成28年第4回定例会は、12月2日から14日まで、13日間の会期で行いました。今定例会では、平成28年度補正予算など議案14件・報告3件・同意2件が提案され、すべて原案どおり可決しました。

リバートピア吉岡・緑地運動公園

道の駅よしおか温泉

学童クラブ

指定管理者決まる



賑わいをみせるリバートピア吉岡

リバートピア吉岡および緑地運動公園、道の駅「よしおか温泉」の指定管理者は、株式会社吉岡町振興公社に決定しました。吉岡町振興公社は、過去14年にわたり、公益性と収益性のバランスの取れた経営を行っています。今後も、今まで培ってきた経営知識や、現場管理技術を、まちのために生かすことが期待できます。

学童クラブの指定管理者は、吉岡町社会福祉協議会に決定しました。社会福祉協議会は、平成23年度から、指定管理者として運営管理しています。「読み聞かせ」など児童の情緒を養う活動・緊急時の対応・指導員に対する福利面への配慮や、管理料の残金は、利益とせず、まちに返還するなど、まちとの信頼関係は円熟しています。



指定管理者が社会福祉協議会に決まった学童クラブ

各施設の管理期間は平成29年度から5年間となります。

経済対策臨時給付金

住民税が非課税などの人に

給付金1万5千円



町民の生命・財産を守る消防。人口増により負担金増。(消防署南分署)

しました。

歳入の主な補正は、地方消費税交付金2千万円、国庫支出金で経済対策臨時福祉給付金で5809万円、県支出金で医療福祉費県補助金572万円、財政調整基金繰入金7297万円の追加。

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億5736万円を追加し、総額80億1485万円と

引き上げによる影響を緩和するため、所得の少ない人に給付金を支給するものです。対象は、平成28年度の住民税が非課税の人などで、1万5千円が支給されます。

また、医療福祉費で医療費1129万円、児童福祉費の国県への返納金3444万円、消防費で渋川広域負担(消防救急など)1495万円の追加です。

歳出の主な補正のうち、経済対策臨時福祉給付金事業5809万

円の追加は、消費税率

税条例の一部改正

スイッチOTC医薬品

医薬費控除の特例を創設

地方税法などが一部改正されたため、税条例の一部を改正する必要があります。

主な改正の内容

○疾病の予防などの取り組み(特定健診やが

ん検診など)を行っている人が、年間1万2千円を超えるスイッチOTC医薬品を購入した場合の医療費控除の特例が新設されたことによる規定の追加。

○固定資産税の地域決



特例割合の対象となるソーラー発電設備

定型地方税制特例措置、通称「わがまち特例」の新規追加に伴う所要の改正で、再生可能エネルギー発電設備に関する課税標準の特例の対象となる資産と特例割合の変更。

○延滞金に係る法改正に伴う条文の整備。
○外国居住者等所得相互免除法の改正に伴う所要の改正。

スイッチ OTC 医薬品

医療用から転用(スイッチ)された一定の一般用医薬品などで医師の処方箋がなくても購入できるもの。

OTCとは、「Over The Counter」の略で、カウンター越しの対面販売という意味。

私たちが慎重に チェック

委員会 審査

議案その他の議決事項は、本会議で決定されますが、本会議での審議を効率的に行うため、広範囲にわたる議案その他の議決事項を部門別に分け、少人数の議員で構成する委員会に審査を任せます。これを委員会付託といいます。委員会では、付託された議案などを専門的・能率的に審査します。

総務常任委員会

空き家を認知症カフェに改修

一般会計補正予算を含め、議案4件、同意2件について審査しました。

非常勤の報酬に関する 条例の一部改正

問 農業委員会制度の 改正で報酬額の見 直しだが、会長は年額 41万円を52万円、職務 代理26万6千円を34万 円、委員25万8千円を 33万円の増額率が高い のでは。

答 委員数が16人から8人になり、新制度のもとで責任の度合いも増している。

問 農地利用最適化推進委員の報酬年額32万5千円で、委員より5千円低いのは。

答 推進委員は委員会不参加のため。



認知症カフェに改修予定の空き家

問 一般会計補正予算
議会費傍聴者用モ
ニター57万円の内
容は。

答 傍聴席が満席の場合に、委員会室を臨時席とするためのモニター設置工事。

問 民生費で、地域福祉支援拠点施設設計料50万円の内容は。

答 駒寄小西側の空き家を、認知症カフェに改修する。

エ・生活支援ボランティアの養成所に改修するため。

問 民生費で児童保育費3444万円の返納金とは。

答 保護者の所得が見越した額より高く、国県への返納金が発生。

問 消防費で渋川広域負担金（消防救急など）の1495万円の内容は。

答 平成27年度の国勢調査の結果、まちの人口増により、負担割合が増えたため。

問 教育費で明治小用地買収費108万円の内容は。

答 明治小敷地内の法定外道路約400平方メートルの費用。

問 明治小敷地内の法定外道路約400平方メートルの費用。

文教厚生常任委員会

新設「駒寄第3学童」4月スタート

議案5件について審査しました。

町指定地域密着型サービス事業の条例の一部改正

問 具体的にどのようなことか。

答 19人未満のデイサービスを、地域密着型として県から町指定になる。現在2施設が該当。

問 まちで監査監督ができるか。

答 県では2年に1回だが、まちは毎年監査を行い、研修を積んだ3人体制で指導に当たる。

問 緊急時の対応はどうするのか。

答 緊急時に対応できる協力医療機関が指定されている。

学童クラブ指定管理者の指定

問 駒寄第3学童の新設に関して予算書

道の駅「よしおか温泉」集客力を上げる努力を

議案5件について審査しました。

うに案内しているのか。

答 新築物件について、財務課が家屋調査

勤労者住宅資金利子補給条例の改正

金融機関が勤労者に貸し付けた額に対する、利子補給の限度額を、300万円以内に対して年利1・5%から、1千万円以内に対して年利1%へ、利子補給の期間を、3年以内から1年以内へと改めるものです。

道の駅「よしおか温泉」の指定管理者の指定

問 より集客力を上げるための、年間事業計画の強化をしていくべきでは。また、今後のイベントの宣伝方法を、どのように考えているか。

答 1年を通して、四季折々の移り変わりを感じさせるイベントを、地域住民を巻き込んだ形で開催。来場者は増加傾向にある。

問 家を新築した人に、利子補給をどのよう

答 過去5年間の利用は、平成23年85件、24年88件、25年110件、26年85件、27年68件となっている。



建築が進む家屋。勤労者住宅資金利子補給制度の有効活用を。

定着してきた各種イベントの拡充を軸に、新しい試みも考えて行きたい。イベント宣伝は、メディアへの情報提供などを積極的に行う。

問 ごみ問題が発生しているようだ。キャンプ場利用者への今後の対応や、専用スペースの確保は。

答 ごみは利用者全体の問題で、今後も注意喚起を徹底。駐車場は前後2台分を活用できる場所が、かなりあり、キャンプ場専用スペースの確保は考えていない。

問 定例会
委員会審査
補正予算 ほか
一般質問
臨時会
視察・研修
まちの散歩道 ほか

には反映されているか。

答 定員365人の中に第3学童の定員も含まれ、反映されている。

問 指導員の人数について適正か。

答 おおむね児童40人に対し、指導員2人の基準は満たしている。

問 指導員の人数について適正か。

答 おおむね児童40人に対し、指導員2人の基準は満たしている。

駒寄小体育館新築

教育委員会より、駒寄小体育館建設に関連した報告がありました。

児童数に見合う規模で、現在の体育館を取り壊した場所に建設する予定。今後さらに、懇談会で話し合っていくとのことでした。



老朽化が進み手狭になり、新築が待たれる駒寄小体育館

平成28年第4回定例会提出議案一覧

委員会で審査された議案などは、本会議で委員会審査結果が報告された後、採決されます。今定例会では、すべての議案など全会一致で可決しました。ここでは議案名とその内容についてお知らせします。

	議案名および内容	
議案	第49号	税条例等の一部改正…3ページ参照
	第50号	町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…19人未満のデイサービスをまち指定にし、監査監督するよう改める。
	第51号	勤労者住宅資金利子補給条例の一部改正…5ページ参照
	第52号	非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正…農業委員の報酬額の見直しとともに、農地利用最適化推進委員の報酬額を定める。
	第53号	よしおか温泉リバートピア吉岡及び吉岡町緑地運動公園（河川敷公園）に係る指定管理者の指定…2ページ参照
	第54号	学童クラブに係る指定管理者の指定…2ページ参照
	第55号	道の駅よしおか温泉に係る指定管理者の指定…2ページ参照
	第56号	平成28年度一般会計補正予算…3ページ参照
	第57号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算…6ページ参照
	第58号	平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算…6ページ参照
	第59号	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算…6ページ参照
	第60号	平成28年度介護保険事業特別会計補正予算…6ページ参照
同意	第61号	平成28年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…6ページ参照
	第62号	平成28年度水道事業会計補正予算…6ページ参照
	第3号	吉岡町公平委員会委員の選任について…16ページ参照
	第4号	吉岡町公平委員会委員の選任について…16ページ参照

12月

平成28年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1億5736万円	80億1485万円
公共下水道事業	348万円	3億7342万円
国民健康保険事業	3230万円	24億4410万円
農業集落排水事業	196万円	1億6304万円
介護保険事業	592万円	14億599万円
後期高齢者医療事業	68万円	1億6695万円
水道事業会計		
収益的収支	10万円	4億1597万円

一般質問

議員 7 人

町政を問う

12月定例会の一般質問は6日および7日に行われました。

紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

■富岡 大志議員（8ページ）

1. 障害者差別解消法に関して
2. 保健センターの保健師に関して
3. 不審者情報・青パト・ドライブレコーダーに関して

■金谷 康弘議員（12ページ）

1. 文化関連
2. 防災関連
3. 教育関連
4. 男女共同参画関連

■竹内 憲明議員（9ページ）

1. 町における認知症対策について
2. 地球温暖化について

■五十嵐 善一議員（13ページ）

1. 防災減災対策について
2. 安全安心なまちづくりについて
3. 未来を見据えたまちづくりについて

■柴崎 徳一郎議員（10ページ）

1. 地域包括ケアシステム構築への道筋は
2. 庁内LAN活用による行政事務省力化推進は
3. スポーツで子どもらに希望を
4. 地域課題について

■小池 春雄議員（14ページ）

1. スラグ碎石の撤去
2. 子育て支援策
3. 公有施設手洗いの洋式化率
4. 災害時の備え

■平形 薫議員（11ページ）

1. ふるさと納税について
2. 町ホームページリニューアルについて

インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索



富岡大志 議員

車椅子での議会傍聴を

答 モニターでの傍聴に向け予算計上

問 障害者差別解消法が施行。行政機関の障がい者への「合理的配慮」は、法的義務

となった。車椅子での議会傍聴など、まちの施設・設備面での今後の対応方針は。

答 財務課長 障がい者の権利や意思を

尊重しながら、どのような合理的配慮が実現可能か、検討していきたい。議場傍聴席を車椅子で入場可能にするには、大規模な改修が必要。実現可能な対策で、委員会室でモニターによる傍聴ができるよう、今回の補正予算に費用を計上。

問 広報の音声化、「声の広報」発行の検討を。

答 総務政策課長 現在、吉岡町ホームページをリニューアル中。障がい者への対応が充実するので、まず完成後の状況を確認し

たい。音声読み上げソフト用「広報よしおか」のページも検討中。また、「声の広報まえばし」は参考事例として、今後検討していきたい。

問 保健センターの業務量、まちの人口

増に、保健師配置人数が追いついていない状況が見受けられる。子育て支援をはじめとする各事業の充実を図り、医療費の軽減と、住民の健康推進を図るため、保健センターの保健師のさらなる増員が必要ではないか。

答 町長 保健師の免許を有する人が業務にかかわることにより、よりの確な町民へ

の支援ができるものと考えて。それも考慮したい。た中で採用を検討した

狙われるのは、私たちの子ども

大変心配、安全確保に努めたい

問 続く不審者事案。「狙われるのは、私たちの子どもです」ということに、町長はどう思うか。

に努めていきたい。

答 町長 9月より不審者事案が相次ぎ、大変心配している。パトロール時間をずらすなど対応。関係団体、関係機関と連携協力し、パトロール、防犯灯、防犯カメラの設置など、子どもたちの安全確保

保健師の増員が望まれる（保健センター）



保健師の増員が望まれる（保健センター）



竹内憲明 議員

高齢者の「徘徊対策」にGPSの活用を

答 来年度事業で検討したい

問 高齢者の徘徊対策にGPSの活用は、靴底にGPS発信機を埋め込むタイプなら心

情に配慮できるのでは。

答 健康福祉課長 来年度事業に向け、靴底タイプの検討を

したい。

問 高齢者の運転免許証の自主返納者支援事業の内容は。

答 町民生活課長 返納時満65歳以上の

人で、当事業の助成を受けていない人で、返

納から1年以内であること。支援内容として、群馬県共通バスカード

の交付5千円分、運転経歴証明書の交付手数料千円の全額支援。

している。これまでに、295件の申請に対し

て補助金を出している。

問 再生可能エネルギーの事業展開は。

答 総務政策課長 まちでは、役場庁舎

屋上に太陽光発電システムを設置。一般家庭を対象に、住宅用太陽光発電システム設置整備事業補助金を実施している。

問 公用車にCO₂低排出のハイブリット車を導入できないか。

答 町長 買いかえる必要が生じた場合には、環境負荷の少ない車を導入していきたい。

今後の認知症対策は

認知症サポーターは1200人以上

問 認知症サポーターの活動は。

答 健康福祉課長 まちでは、デイサービスセンターの一角を借用して、認知症カフェ「元気になるカフェ」

を開設していて、認知症サポーターにも協力

をしてもらっている。**問** まちの地球温暖化対策は。

答 町民生活課長 まちでは住宅用太陽光発電システムの設置に、1キロワット当た

り2万5千円、限度額10万円の補助金を交付

省エネルギーの推進

の視点により、地中熱利用の可能性調査も実施済み。新たなボーリ

ングを行わずに試験孔のみを利用した場合でも、文化センター学習棟2部屋の冷暖房を地中熱利用に切りかえる



「元気になるカフェ」は、認知症の方やご家族、子どもから大人まで誰でも気軽に集い、自由におしゃべりができる場所です。



柴崎徳一郎 議員

地域包括ケアシステムの道筋は

答 来年度中にほぼ構築される見通し

問 地域包括ケアシステム構築への道筋は。

答 町長 事業的には、平成29年度中には構築される見通しだ。

問 「認知症カフェ」は、子どもからお年寄りが集える場所にできないか。

答 健康福祉課長 新設カフェは、地域活用も考えている。

問 事務の電子化におけるパソコン配置状況は。

答 町長 役場庁舎内に242台ある。

問 総務政策課長 他に3校で教職員用155台パソコン教室に198台設置。

問 スポーツ少年団指導者と、中学校部

問 庁舎内LAN、電子事務での簡略化・効率化を。

答 総務政策課長 現在、紙ベースと電子化文書の両方で管理している。

スポーツ少年団への加入者状況は

12団・316人が在籍し活動

問 スポーツ少年団への加入者状況は。

答 町長 12団・316人が在籍し、活動している。

問 スポーツ少年団活動の活性化対策は。

答 町長 現状に問題点はない。

問 スポーツ少年団指導者と、中学校部

問 活顧問との連携は。

答 教育委員会事務局 長 目的が違うが、連携できることがあれば検討したい。

問 スポーツによるまちづくりを積極的に進めては。

答 町長 私も賛成。

問 スポーツ少年団活動内での体的罰的指導は。

答 町長 私も賛成。



指導者の声に耳を傾けるミニバス団員
(駒寄屋内体育施設)

ミニ解説

LAN：構内ネットワークシステム

問 廃止された第2幹線水路敷の事務整理は。

答 産業建設課長 一部譲り受けているが、未処理部分は協議を進める。

問 施設の老朽化対策は。

答 町長 長寿命化の調査をしたが、補修などは実施されていない。

問 スポーツ少年団各団活動の方向性をどう指揮しているのか。

答 教育委員会事務局 長 結団式において、子ども達や指導者に訓示。

問 建築後60年、中群馬用水漆原地区内施設の老朽化対策は。

答 町長 長寿命化の調査をしたが、補修などは実施されていない。



平形 薫 議員

返礼品として金券も考えては

答 趣旨を踏まえ控えたい

問 ふるさと納税の過去2年の実績は。

答 町長 平成26年は279万円、27年は254万円、本年現在まで115万円。

問 これまで、どんな施策をしてきたか。

答 財務課長 HP（ホームページ）で周知を図っている。

問 他町村を参考にし、専門サイト運営会社への委託、金券の返礼も考えては。金券は、以前実施したプレミアム商品券と変わらないと思うが。

答 財務課長 来年度4月から、納税サイト運営会社に委託の予定。ふるさと納税の趣旨を踏まえ、金券は控えたい。

答 財務課長 PRや返礼品の注文配送まで専門業者に委託。返礼品は、町内や県内の農産物などをそろえたい。

問 HPリニューアルへの考え方と、業者選定のプロポーザル選考委員会とは。

答 総務政策課長 現在のHPが10年経過。時代の流れに対応するためのリニューアル。選考委員会は、副町長、総務政策課長、財務課長、関係室長で構成。実施要領や仕様書を公開し、業者を公募。書類審査プレゼンテーションを経て、委託業者を決定する。

問 選考委員会に、町民の要望も反映すべきでは。

答 総務政策課長 リニューアルにより、

町長の交際費の公開は

公開要綱の整備後に

問 HPに町長交際費の公開の考えは。

答 総務政策課長 町長交際費公開要綱の整備後、公開となる。

問 HP上での町政座談会として「町長への手紙」の設置を考

答 総務政策課長 開かれた町政の点で貴重な提言。検討したい。



リニューアルが待たれるまちのホームページ

問 他町村を参考にし、専門サイト運営会社への委託、金券の返礼も考えては。金券は、以前実施したプレミアム商品券と変わらないと思うが。

答 財務課長 来年度4月から、納税サイト運営会社に委託の予定。ふるさと納税の趣旨を踏まえ、金券は控えたい。

答 財務課長 PRや返礼品の注文配送まで専門業者に委託。返礼品は、町内や県内の農産物などをそろえたい。

問 HPリニューアルへの考え方と、業者選定のプロポーザル選考委員会とは。

答 総務政策課長 現在のHPが10年経過。時代の流れに対応するためのリニューアル。選考委員会は、副町長、総務政策課長、財務課長、関係室長で構成。実施要領や仕様書を公開し、業者を公募。書類審査プレゼンテーションを経て、委託業者を決定する。

問 選考委員会に、町民の要望も反映すべきでは。

答 総務政策課長 リニューアルにより、

町長の交際費の公開は

公開要綱の整備後に

問 HPに町長交際費の公開の考えは。

答 総務政策課長 町長交際費公開要綱の整備後、公開となる。

問 HP上での町政座談会として「町長への手紙」の設置を考

答 総務政策課長 開かれた町政の点で貴重な提言。検討したい。

ミニ解説

CMSシステム
職員誰もが容易にウェブページを作成・更新できるシステム。



金谷康弘 議員

農業遺産の保存・伝承を

答 残しておくべきものは残す

問 町内で個々に所有する、農業遺産の保存・伝承について町長の見解は。

答 町長 残しておくべきものは残す。

問 新しい文化財事務所の新計画があると聞くが。

答 教育委員会事務局 長 八幡山グラウンド拡張計画に伴い、

事務所の南西の土地で3棟の新築を計画。

問 南下古墳群は吉岡町資料館などに絶好の環境にあると思うが。

答 町長 私もあの環境は文化財事務所・展示場に一番の場所と思う。

問 歴史資料館建設に向けての準備委員会の設立は。

答 町長 私も必要かなとは思っている。

問 農業遺産の保存に向けて大きなプレハブの倉庫の必要性を感じるが。

答 町長 私も必要かなとは思っている。

答 教育委員会事務局 長 体育館新築計画など、子どもたちの教育環境整備を最優先させるため、準備委員会の設立は時期尚早と考える。

問 活動内容を絞り負担を軽減した、機能別消防団制度の導入を試みては。

答 町民生活課長 有効であると思うが、消防協力員・女性防火クラブが同役割にあたると思う。

問 運転免許改正で水槽付ポンプ自動車を、運転できない団員の数は。

答 町民生活課長 10人中20人。

問 消防団員の大型免許取得の奨励・補助を。

答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討

中。

問 火災現場が分かりにくい。情報発信の改善を。

答 町民生活課長 分かりづらい目標物もあるので、随時目標物の変更を要請。

問 小学校における英語教科化に対する、まちの対応は。

答 教育長 来年度、年間指導計画書を作成し、英語教科化に向けた準備を進め、低学年の外国語活動も授業時間増を予定で取り組んでいる。



納屋に保存されている農業遺産。保存伝承が求められる。

問 まちの消防協力員制度の現状は。

答 町長 現在、18人所属。

消防団員の大型免許取得の支援を 免許取得支援などを検討



五十嵐善一 議員

業務継続計画策定の進捗は

答 策定を終え、運用を開始

問 災害時などの業務継続計画策定の進捗状況と、非常用電源の設置は。

答 町長 策定委員会を立ち上げ、この11月に策定を終え、12月から運用を開始。財務課長 役場敷地内に非常用発電機設置の準備を進める予定。

問 防災士育成の進捗状況は。

答 町民生活課長 役場職員2人が認証済。現在3人が申請手続き中。県の研修会を周知し、防災士の増加に繋げたい。

問 女性防災士の育成や確保の計画はあるか。

答 町民生活課長 特別な計画はないが、今後の課題としたい。

問 特例制度で、防災士の資格を取得できる消防団幹部数は。

答 町民生活課長 平成9年4月以降分団長経験者で121人。

問 消防団員不足がもたらす弊害は。

答 町長 定員128人に対し、現状18人の団員不足で、防火活動や現場活動での個人負担割合が大となっている。

問 消防団入団者減少の原因は。

答 町民生活課長 町外勤務者が増えて

いる現状も、一要因と考えられる。

問 処遇改善策は考えているのか。

答 町民生活課長 副分団長の報酬を平成26年4月に増額。中型自動車運転免許など

の取得に、補助も検討中。

問 「消防団員確保アドバイザー派遣制度」活用の際は。

答 町民生活課長 今後の状況を見ながら、検討していきたい。

問 犯罪機会論に裏打ちされた、犯罪に

強い社会づくりに向け、まちの対応を問う。
答 町長 まちでは、防犯灯の設置、放課後児童見守りパトロールの実施など、犯罪の防止に寄与し、今後も犯罪を未然に防ぐ対策を講じたい。

緑地運動公園南端の有効利用を

将来的には取り組む必要がある

問 利根川緑地運動公園南端河川敷の有効利用を。

答 町長 将来的には取り組む必要がある。



有効利用が待たれる緑地運動公園南端河川敷



小池春雄 議員

給食費の無料化はいつからか

答 財政状況から、いつとは言えない

問 大同特殊鋼渋川工場から排出されたスラグが、まち発注工事17カ所で使用されていた。環境調査結果と今後の対応は。

答 町長 15カ所については、環境調査結果が出た。そのうち、環境基準を上回る有害物質が検出されたのはスラグ碎石そのものからが3カ所、スラグ下の土壌からは、6カ所。

今後の対応は、国・県・渋川市によって組織された「鉄鋼スラグに関する連絡会議」の方針をもとに、まちの方針を打ち出して大同特殊鋼との協議を進めたい。

問 南下古墳公園などでは、スラグをアスファルトで覆って対応するのではなく、撤去するべきではないか。

答 町長 まちはまちとして、情報収集をしながら、大同特殊鋼と交渉したい。

問 町長の公約である給食費の無料化は、いつ実施するのか。

答 町長 平成27年度は、児童生徒1人

まち独自の奨学金制度を

考えていない

問 子どもの貧困対策として、奨学金制度をまちでもできないか。

答 町長 まち独自では、考えていない。

問 有利子の奨学金を借りた人のために、利子補給は考えられないか。

答 町長 今のところ、考えていない。

当たり5500円補助。本年度は、1人当たり1万4500円に補助を拡大。今後、学校教育施設に膨大な経費が予想されることから、いつとは言えない。

問 自治会所有の集会施設のトイレの洋式化を進めるために、補助金の増額はできないか。

答 町長 検討したい。

問 災害時などで、自治会を通じ、個人の所有する機材などを借り受ける体制作りはできないか。

答 町長 災害時に、地域の人から機材を借り受けることができれば、大変助かる。11月の自治会定例会で、検討してもらえよう話した。



1日も早い無料化を（明治小の給食風景）

一般質問の行方



町の防災・災害対策について
(平成27年12月議会)

質問事項

災害用備蓄品について
備蓄品について、数カ所に設置されている
防災倉庫を各自治会に設置できないか。

町長答弁

早急に全地区へ設置したい。

処理事項

平成27年度8カ所設置。
平成28年10月に5カ所設置。
全自治会に設置完了。



集会施設に設置された防災倉庫（三津屋田端公会堂）

高渋バイパスに関連して
(平成27年12月議会)

質問事項

町道庚申塚5号線の拡幅整備を。
こうしん

町長答弁

渋川市と連携を図りながら、庚申塚5号線が
有効に利用できる道になるよう努力したい。

処理事項

平成28年4月に渋川市と地域連携協
議会を開いた。その後事業化に向けた
調整を進め、平成29年度に概略設計、
地元説明会を実施する予定。



道路改良が決まった庚申塚5号線

その後どうなった議会の声

公平委員会 委員に

高柳さん
鳥越さん

公平委員は職員に對する不利益処分などを審査する行政委員会です。

平成28年12月20日をもって富岡秀規さん、齋藤隆夫さんが任期満了となるため、新たな委員として2人が提案され、全会一致で同意しました。



高柳 廣好さん
(小倉・75歳)



鳥越 和代さん
(大久保・65歳)

臨時会

南下防災公園造成請負工事に
1億152万円

10月6日に平成28年第2回臨時会を行い、議案3件が提案され、すべて原案通り可決しました。

また、11月30日に平成28年第3回臨時会を行い、議案7件が提案され、すべて原案通り可決しました。

駒寄第3学童クラブ新設工事
請負契約の締結

○契約の目的

駒寄第3学童クラブ新設工事

○契約の方法

指名競争入札

○契約金額

5508万円

○契約の相手方

株式会社飯塚組

南下城山防災
公園造成工事
請負契約の締結

○契約の目的

南下防災公園造成工事

○契約の方法

条件付き一般競争入札

○契約金額

1億152万円

○契約の相手方

勝野建設株式会社

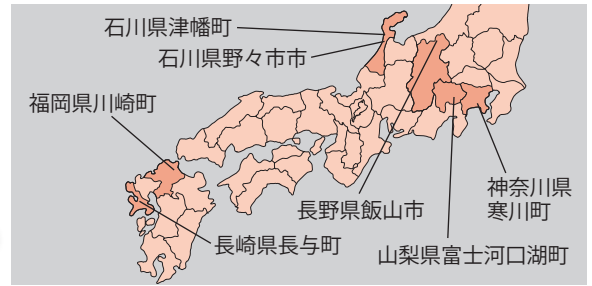
平成28年第2回臨時会議案一覧

議案名および内容		
議案	第46号	南下城山防災公園造成工事請負契約の締結…工事の概要は敷地造成・ ^{のり} 法面工・擁壁工・植栽工・園路広場整備工で契約金額は1億152万円。
	第47号	駒寄第3学童クラブ新設工事請負契約の締結…5508万円の契約。
	第48号	学童クラブの設置および管理に関する条例の一部改正…駒寄第3学童クラブ（新設）の所在地を加えるもの。

平成28年第3回臨時会議案一覧

議案名および内容		
議案	第63号	職員の給与に関する条例の一部改正…勤勉手当の支給率及び給料表の水準の引き上げ、扶養手当の見直しなど。
	第64号	特別職の職員の給与及び旅費支給条例の一部改正…職員の給与改定に準じ、期末手当を引き上げる。
	第65号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正…職員の給与改定に準じ、期末手当を引き上げる。
	第66号	平成28年度一般会計補正予算…給与改定に伴い、569万円を増額し、総額を78億5749万円に改める。
	第67号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算…給与改定に伴い、13万円を増額し、総額を3億6994万円に改める。
	第68号	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算…給与改定に伴い、8万円を増額し、総額を1億6108万円に改める。
	第69号	平成28年度水道事業会計補正予算…給与改定に伴い、収益的支出を25万円増額し、資本的支出を5万円増額する。

視察・研修 レポート



県町村議会議員研修会

災害に強いまちづくりを学ぶ

群馬県町村議会議員研修会が、10月28日、吉岡町文化センターで開催されました。

講師は、防災システム研究所長の山村武彦氏が「自助・近助・共助でつくる災害に強いまちづくり」と題し、お話がありました。具体的には次の通りです。これからの防災は、命を守ることを優先する。関東・東北豪雨災害が教えてくれたこと。最近の大規模地震に学ぶ実践的防災。自助と共

(議長 岸 祐次)



議会広報常任委員会

クリニックを広報づくりに生かす

町村議会 広報研修会

東京都

10月25日、東京、シエーンバツハ・サポーにおいて、町村議会広報研修会が行われました。赤羽博之氏による「わかりやすく、伝わる広報誌」、豊田健一氏による「読まれて伝わる議会広報誌」ドラッグ

10月25日、東京、シエーンバツハ・サポーにおいて、町村議会広報研修会が行われました。赤羽博之氏による「わかりやすく、伝わる広報誌」、豊田健一氏による「読まれて伝わる議会広報誌」ドラッグ

10月25日、東京、シエーンバツハ・サポーにおいて、町村議会広報研修会が行われました。赤羽博之氏による「わかりやすく、伝わる広報誌」、豊田健一氏による「読まれて伝わる議会広報誌」ドラッグ



群馬県町村議会 広報研修会

前橋市

11月22日に、市町村会館で、芳野政明氏を講師に、議会広報研修会がありました。

最初の講演では、「住民の関心を高める情報発信、住民への説明責任を果たす」との観点から、広報誌づくりの意義について述べられていました。

広報クリニックでは、吉岡町の議会広報紙は「住民参加企画など幅広く読み応えがあり、議事公開性も高い」との評価をいただきましたが、「見出しやレイアウトに検討を要する」との指摘もありました。今後の広報づくりの糧とします。

(委員長 坂田 一広)

議会運営委員会

長崎県

福岡県

議会活性化について学ぶ

議会運営委員会では、11月16日に長崎県長与町、17日には福岡県川

議会基本条例制定後の議会運営について、視

察研修を行ってきました。

長与町議会では、議会条例制定後、条例を運用するために細かく要綱などを制定していました。

川崎町議会では、平成23年から通年議会を実施して、本会議の開催日数の増加、委員会活動が活性化し、議員の出席日数も年間90日を超えているとのことでした。

両町とも、真剣に議会活性化に取り組んでいる姿勢がよく見え、意義ある視察となりました。

(委員長 小池 春雄)



視察後、川崎町議会の議場を見学

総務常任委員会

神奈川県

山梨県

男女共同参画の先進地に学ぶ

11月7日8日の2日間、神奈川県寒川町と、山梨県富士河口湖町・山梨県立防災安全センターで視察研修を行いました。

寒川町では男女共同参画基本法が制定された翌年、「さむかわ男女共同参画プラン」を策定し、その後も町民とともに関連した、さまざまな取り組みが推進され、その成果も表れているとのことでした。参考になることが多々ありました。

富士河口湖町では、男女共同参画基本法に基づき、女性議員の働きにより、男女共同参画推進本部を立ち上げ、平成18年度から「第1次ふじサンサンプラ

ン」、平成28年3月、「第2次ふじサンサンプラン」を策定し、男女共同参画を推進してまいりました。町民への理解を深めようとしている様

子が、うかがえました。山梨県立防災安全センターでは災害時の体験談を拝聴し、大きな収穫がありました。

(委員長 山畑 祐男)



河口湖町での視察

「地域包括支援」を学ぶ

10月19日と20日石川県津幡町と野々市市で視察研修を行いました。津幡町は金沢市に隣接し、新旧住民が在住するまちで、地域間で人口や年齢、住民の支え合う意識に差がありました。福祉の拠点づくりは個々の地域ごとに取り組んでいました。野々市市も金沢市と隣接し面積も13・6平方キロメートル、人口5万1752人と元気なまちです。若者も多く地域で支える体制を、認知症サポーターの確保で取り組んでいます。認知症サポーター講座を開催し、人口の10%5千人を目標に推進を図っています。高齢化社会の中、地域包括支援は地域で高齢者を支えるもの、今後の参考にします。

(委員長 馬場 周二)

10月19日と20日石川県津幡町と野々市市で視察研修を行いました。津幡町は金沢市に隣接し、新旧住民が在住するまちで、地域間で人口や年齢、住民の支え合う意識に差がありました。福祉の拠点づくりは個々の地域ごとに取り組んでいました。野々市市も金沢市と隣接し面積も13・6平方キロメートル、人口5万1752人と元気なまちです。若者も多く地域で支える体制を、認知症サポーターの確保で取り組んでいます。認知症サポーター講座を開催し、人口の10%5千人を目標に推進を図っています。高齢化社会の中、地域包括支援は地域で高齢者を支えるもの、今後の参考にします。



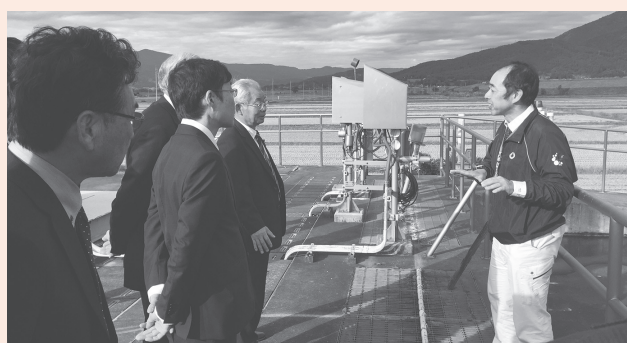
元気なまち野々市市に学ぶ

公共下水道と農集排の統合に向けて

11月17日、長野県飯山市の公共下水道と農業集落排水施設の統合について取り組みを視察研修しました。飯山市の農業集落排水施設は、劣化が早く、維持管理費が高額であるために、農集処理場を廃止し、近隣の下水処理場に接続する事業を進めています。

今後の参考にしたい。
(委員長 岩崎 信幸)

現在、9カ所の内の2カ所は済みであり、統合後は、建設費と維持管理費が364万円削減されました。完了は平成33年度予定です。



研修後、終末処理場を見学

群馬用水トンネル視察

12月15日「群馬用水緊急改築有馬トンネル併設水路工事」の現場を視察しました。群馬用水施設は、昭和42年通水開始から40有余年を経過し、老朽化により、トンネル内のひび割れや地下水が多量に浸水するなど劣化が進行し、今回、上野田地区から渋川市有馬地区までの約2キロメートルに直径2メートルの併設水路を設置するものです。

水資源の安定的な確保を図るためには、大変大きな事業です。
(議長 岸 祐次)

現状は、上野田地区の発信基地から300メートルまで工事が進んでいます。完成は、



掘削中の併設水路

まちの散歩道

96

瓢箪彫の魅力

原沢 高志さん（下野田）



瓢箪彫を始めたきっかけは、会社経営をやめたのを機に、あまりお金のかからない趣味を探していたことです。

最初は、材料の瓢箪作りから始めました。しかし、瓢箪作りのノウハウもなく、そこから勉強を始めました。特に、良質な1匁近い長さの瓢箪は、一本の苗から、葉の数や蔓の伸び方などを調整して、1つしか採れません。

収穫後、不規則な形をした瓢箪の表面に、連続する幾何学模様を均等に割り当て、彫っていきます。この模様を考え始めると、夜も眠れなくなります。根気のいる作業ですが、測量の仕事をしていて、私の性分には

あっているようです。今後は、篆刻を始めようかと道具をそろえ、勉強を始めました。



議会を傍聴して



小池 理久さん（溝祭）

議会の真摯な姿に安心

最近の国会中継を見ていると、年金カット

法案、カジノ法案の強行採決や、時間が余ったという理由で、全く無関係な般若心経や好きな漱石の作品の解説をする議員がいたり、党首討論でも、真面目に質問に答えなかったり。非常識な、不誠実な言動が目につく。多

分、国民の代表として議員でいるのだという自覚が欠如しているためではないだろうか。町議会をはじめ傍聴させていただき、吉岡町議会が、真摯に各問題に取り組んでいる姿を確認でき、少し安心した。これから吉

岡町の将来を見据えた議論が活発に行えるような議会を期待する。



私とひとこと

皆さまも家族や仲間と一緒にプレーを楽しんでみてはいかがですか。ティグランドにたち、ボールを100メートル先の旗に向かってのショット。「気分爽快ですよ」

私は、3年前に知人に誘われて、パークゴルフを始めました。練習に励んでいるにもかかわらずスコアは、いまいちです。やってみて良かったと思うことが5つあります。一、適度な運動、緊張感を得ることが出来る。二、パークゴルフを楽しむ仲間ができる。三、服装に気をくばり、少しお洒落になる。四、打数を競い合うため、ボケ防止に繋がる。五、地域の人と交流親睦を深めることができる。



三寄 幸二さん（駒寄）

パークゴルフで気分爽快

よしおか クイズ No. 114

- 問1 12月定例会の会期は何日間だったでしょう。
A. 12日間 B. 13日間 C. 14日間
- 問2 勤労者住宅資金利子補給の平成27年の利用件数は何件でしょう。
A. 68件 B. 85件 C. 88件
- 問3 12月定例会の一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 5人 B. 6人 C. 7人

[応募方法]

- はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- 正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。
- あて先
〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局
- 締め切り 3月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-A・2-B・3-Bでした。
応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・小林 芳子(小倉) ・大武 文江(大久保)
- ・石田 琉星(漆原) ・深野 正(大久保)
- ・村上 靖明(漆原)

私もひとこと

自信がなくなったら、高齢者の方は、ご自身のためにも免許返納という考えも必要かと思う。

裏道は通学する学生が多いので、特に注意しなければならぬ。事故のない吉岡町を目指し、一人一人が自分の運転を過信せず、譲り合いの気持ちを持って運転を心がけていきたい。また、運転に

共に研修

～視察の受入～

県外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

とき	訪れた町村	視察内容
10月26日	長野県 御代田町	議会だよりの編集について

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は3月上旬を予定しています。
会議は9時30分から始まります。
是非お越しください。
詳しい日程などは広報よしおか2月号に掲載されます。
また、まちホームページでもお知らせします。

議会事務局人事

議会では1月1日付で次の通り人事異動がありました。

氏名	異動後 (異動前)	所属・職名 (所属・職名)
田中 美帆	議会事務局・主事 (財務課税務室・主事)	

表紙の写真

元朝の漆原神社で、初々しい巫女らによって、氏子をはじめ地域住民の五穀豊穡、家内安全、交通安全、そして、健康・長寿など祈願する「巫女の舞」が神前に奉納されていました。



山口 恵子さん
(小倉)

自動車運転に思うこと

最近、高齢者の自動車事故が多い。私自身も、40歳を過ぎた頃から、運転に不安を感じる時がある。私の家の前の道路は渋川と榛東を繋ぐ裏道で、一時停止無視による事故がよく起きる。歩道のない

キラリよしおか古語り⑦



下野田に残る
名主忠兵衛の墓



四代将軍家綱の頃で、秣場についての権利争いである。

二ツ岳は古くから入会秣場（権利を持つ村々の人達は馬草刈りに入っても良い所）で、榛名山のふもとの村々が、馬草を刈取りに入っていたものらしい。

1631年、三国街道に空ヶ橋関所が設けられた為に脇往還である伊香保にも関所が置かれた。その為、通行人が気儘に通行出来ない様「堀切」が造られ、はからずもこの堀切が論争の原因となった。

1667年4月、桃井領の者が数名で、馬草を刈っていると、伊香保の者が来て「先年、公儀から関所の堀切がなされた時、ご法度にそむいて、人馬が勝手に通行してはならぬ事になっている。」と言う。こ

二ツ岳秣場論争

れを聞いた名主達は「堀切が造られた際、地頭所に、秣場へ行く道が塞がれては困りますと申し上げたら、高崎城主井伊掃部頭様（もんのかみ）がご相談なさり、木こり、草刈、耕作人は通行差支えないと言う地頭所役人連印の御証文迄頂いてある」と答えたが伊香保側は理屈を並べ、和解ができず、やむなく奉行所へ訴え出た。

1668年7月検使を遣わし現地で裁定し、主席検使が持っていた竹の杖を二つに切り、村々の総代の居並ぶ処に投げたところ、下野田の名主忠兵衛、すかさずこれを拾い上げ「二ツ嶽（竹）有難く頂戴致します。」と申し上げ。桃井十三ヶ村側の勝訴となった。

参考文献「吉岡村誌」

編集後記

あけましておめでとうございませう。本年も「よしおか議会だより」をよろしくお願ひいたします。

今期の議会広報常任委員は、今回で7回目の広報編集です。これからも、より読まれやすい、興味を持って読んでもらえるような広報となるよう、努めていこうと思っております。

今回の定例会は7人の議員が一般質問をしました。一般質問のコーナーは、質問する議員が注目しているところや、まちに対する考えを知り、一番の場所として、関心をもって読んでいただければ幸いです。

（富岡 大志）

編集委員

委員長 坂田 一広
副委員長 金谷 康弘
委員 村越 哲夫
委員 竹内 憲明
委員 柴崎 徳一郎
委員 大林 裕子
委員 富岡 大志